

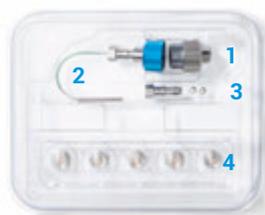
Agilent InfinityLab クイックチェンジ インラインフィルタ

優れた効率と使いやすさ



キットの内容

InfinityLab Quick クイックチェンジインラインフィルタアセンブリ



1. フィルタハウジング(2つの部品で構成)
2. キャピラリー、SST、長さ 90 mm
3. 未固定のキャピラリー末端用のフィッティング
4. タッチレスパッケージ内のフィルタディスク、5個

インラインフィルタの取り付け手順



1. フィルタディスクの入っているタッチレスパッケージから、青いナット付きのフィルタハウジングにフィルタディスクを挿入します。



2. フィルタハウジングの両方の部品を、**カチッと音がするまで**手で回します。このカチツという音がすると、インラインフィルタが密封され最大 1,300bar で使用できます。**工具は不要です**。注：ハウジングが閉じられた後にネジ部分が緩んでいるように感じられますが、これはシール性には影響しません。



3. 製品に含まれるフィッティングを使用して、オートサンプラインジェクションバルブのポート 6* にインラインフィルタを回し入れます。



4. 推奨：次のステップに移る前に、移動相を流しインラインフィルタを洗浄します。
5. キャピラリーを使用して、インラインフィルタのもう一方の末端をシステムに接続します。

フィルタディスクの交換手順



1. 両方のナットを手で反時計回りに回し、フィルタハウジングを開きます。一方のナットを押さえながら、もう一方を回すという方法もあります。システムからフィルタを取り外す**必要はありません**。



2. 使用済みのフィルタディスクを取り外します



3. フィルタディスクの入っているタッチレスパッケージから、青いナット付きのフィルタハウジングにフィルタディスクを挿入します。



4. フィルタハウジングの両方の部品を、カチッと音がするまで同時に手で回します。このカチツという音がすると、インラインフィルタが密封され最大 1,300bar で使用できます。**工具は不要です**。注：ハウジングが閉じられた後にネジ部分が緩んでいるように感じられますが、これはシール性には影響しません。

* オートサンプラのインジェクションバルブの 6 の位置を推奨します。ただし、必要に応じてインラインフィルタを別の位置に接続することもできます。サンプル分散を最小限に抑えるには、サンプル流路外の位置 (ポンプヘッドのアウトレットバルブ上など) にインラインフィルタを接続します。

注：アセンブリに含まれるキャピラリーの仕様がシステム構成に合わない場合は、他のキャピラリーと交換できません。キャピラリー接続には、InfinityLab クイックコネクフィッティングや InfinityLab クイックターンフィッティングなどの他のフィッティングも使用できます。

部品番号

インラインフィルタアセンブリ	p/n
UHPLC 用 InfinityLab クイックチェンジインラインフィルタアセンブリ (内径 2.1 mm、0.2 µm のフィルタディスク 5 個を含む)、0.12 mm × 90 mm のフレキシブルキャピラリー付き	5067-1603
HPLC 用 InfinityLab Quick クイックチェンジインラインフィルタアセンブリ (内径 4.6 mm、0.5 µm のフィルタディスク 5 個を含む)、0.17 mm × 90 mm のフレキシブルキャピラリー付き	5067-1602
フィルタディスク	
内径 2.1 mm、0.2 µm のフィルタディスク、5 個	5067-1610
内径 2.1 mm、0.5 µm のフィルタディスク、5 個	5067-1611
内径 4.6 mm、0.2 µm のフィルタディスク、5 個	5067-1612
内径 4.6 mm、0.5 µm のフィルタディスク、5 個	5067-1613
内径 4.6 mm、2.0 µm のフィルタディスク、5 個	5067-1614
Replacement Capillaries	
キャピラリー、ステンレス、内径 0.12 mm、長さ 90 mm、エクストラロングフィッティング x 2、一方の末端を固定済み、もう一方の末端は未固定、UHPLC 用インラインフィルタ用	5023-3344
キャピラリー、ステンレス、内径 0.17 mm、長さ 90 mm、エクストラロングフィッティング x 2、一方の末端を固定済み、もう一方の末端は未固定、HPLC 用インラインフィルタ用	5023-3343

メンテナンス

分析中の背圧をモニタリングすることを推奨します。背圧が通常時より 10 % 高い場合は、フィルタディスクを交換します。フィルタディスクの詰まりは、キャリーオーバーやリテンションタイムのシフトの原因になります。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2020

Printed in Japan, December 1, 2020

5994-2779JAJP

DE.5105208333